

令和7年度 埼玉県臨床検査精度管理調査 目標値・解答一覧表

令和7年10月15日

臨床化学検査			
No	項目	試料1	試料2
1	AST (JSCC:U/L)	38	129
2	ALT (JSCC:U/L)	43	147
3	ALP (IFCC:U/L)	72	164
4	GGT (JSCC:U/L)	38	163
5	AMY (JSCC:U/L)	89	244
6	CK (JSCC:U/L)	154	471
7	LD (IFCC:U/L)	214	364
8	ChE (JSCC:U/L)	327	238
9	UN (Ure-UV :mg/dL)	20.1	48.2
10	CRE (酵素:mg/dL)	0.74	2.92
11	UA (Uri-POD :mg/dL)	5.1	8.8
12	TG (FG消去法:mg/dL)	88	63
13	TCH (酵素法 :mg/dL)	201	143
14	HDL-C (直接法 :mg/dL)	67	48
15	LDL-C (直接法 :mg/dL)	114	81
16	TB (BOX etc :mg/dL)	0.8	3.4
17	Glu (HK :mg/dL)	82	245
18	TP (ビュレット :g/dL)	7.5	5.5
19	ALB (BCP改良:g/dL)	4.7	3.4
20	Na (ISE :mmol/L)	151	133
21	K (ISE :mmol/L)	5.7	3.8
22	Cl (ISE :mmol/L)	113	96
23	Ca (アルナゾⅢ :mg/dL)	10.6	7.8
24	Fe (N-PSAP: μg/dL)	154	85
25	IP (酵素法:mg/dL)	3.9	6.2
26	CRP (LTX比濁:mg/dL)	0.54	3.67
No	項目	試料3	試料4
27	HbA1c (NGSP :%)	5.8	10.8

血液検査			
No	項目	試料11	試料12
31	白血球数(×10 ⁹ /L)	2.9	7.1
32	赤血球数(×10 ¹² /L)	2.33	4.35
33	ヘモグロビン量(g/dL)	5.4	11.8
34	ヘマトクリット値(%)	16.2	34.1
35	血小板数(×10 ⁹ /L)	54	211
血液検査フォトサーベイ			
写真	コードNo.	分類名	
1	161	血液凝固による血小板凝集	
2	128	ハウエル・ジョリー小体	
3	118/122	楕円赤血球/鎌状赤血球	
4	122	鎌状赤血球	
5	15	アウエル小体を有する骨髓芽球	

血清検査		
No	項目	試料23
52	HBs抗原	陽性 (+)
53	HCV抗体	陽性 (+)
* 注意事項：全ての検査機器において結果が確認できているわけではありません。機器によっては結果が一致しない場合があります。詳細は後日刊行される報告書をご参照ください。		

輸血検査			
No	項目	試料41	試料42
61	ABO式血液型	A	0
62	Rh式血液型	陽性	陽性
No	項目	試料43	試料44
63	抗体スクリーニング	陽性	陰性
No	項目	試料45	
64	抗体同定	抗Di ^a	

一般検査				
No	項目	方法	試料51	試料52
51	蛋白定量(mg/dl)	ビロロレット法	103.8	304.4
52	糖定量(mg/dl)	電極法/酵素法	250	508
一般検査フォトサーベイ				
写真	結果(表6)	特徴(表7)		
問1	①			
問2	112, 02	115, 117		
問3	26	215, 508		
問4	211, 12	301, 342, 377		
問5	単核	個数	詳細分類	個数
		4	リンパ球	4
			単球	0
			マクロファージ	0
多形核		1	好中球	1
			好酸球	0

微生物検査	
写真A	1104
写真B	1004
写真C	1032
写真D	1207
試料61(同定)	1254
試料62(同定)	1074
試料63(感受性)	Staphylococcus aureus ATCC29213 ※評価はCLSI判定基準及び集計結果を考慮して行う。
試料64(感受性)	Enterobacter cloacae complex CRE (臨床分離株) ※評価はCLSI判定基準及び集計結果を考慮して行う。
試料65	グラム染色：804 推定菌種：1062

細胞診	
設問	推定病変
1	NILM
2	SCC
3	C
4	A
5	B
6	B
7	E
8	B
9	A
10	D
11	C
12	A
13	D
14	A
15	D
教育問題	D

病理フォト	
設問	解答
1	2
2	2
3	4
4	2
5	3
6	4

生 理 検 査 画 像 サ ー ベ イ

設問No.	項目	正答番号	選択肢	設問No.	項目	正答番号	選択肢
1	12誘導心電図	④	発作性上室頻拍	14	心臓超音波検査	②	僧帽弁逸脱 (P2)
2	12誘導心電図	②	心房細動	15	心臓超音波検査	②、③	動画中の傍胸骨短軸断面において、僧帽弁交連部の癒合を認める。 PHT法で弁口面積を求める際は、拡張早期の急峻な部分を選んで計測する。
3	12誘導心電図	⑤	Wenckebach型2度房室ブロック	16	腹部超音波検査	②	肝全体に腫瘍性病変が多数みられ、辺縁低エコー帯を認める
4	12誘導心電図	②	急性心膜炎	17	腹部超音波検査	④	bull's eye pattern — 転移性肝腫瘍
5	12誘導心電図	①	高カリウム血症	18	腹部超音波検査	①	右尿管内に充実性腫瘍像を認める
6	12誘導心電図	⑤	右手、左手の電極つけ間違い	19	腹部超音波検査	③	尿管結石
7	呼吸機能検査	④	呼気が弱く、ピークが得られていないことを伝えた	20	体表超音波検査	⑤	低エコー域内の血流低下を認める
8	呼吸機能検査	③	気腫型COPD	21	体表超音波検査	①	バセドウ病
9	脳波検査	②	7～8Hz(未満)、20～50 μ Vの θ 波が広汎性に出現している	22	体表超音波検査	⑤	後方エコー減弱、境界部高エコー像がみられる腫瘍
10	脳波検査	②	アーチファクト	23	体表超音波検査	④	浸潤性乳管癌
11	脳波検査	⑤	BECTS (SeLECTS、ローランドてんかん)	24	血管超音波検査	①	大腿静脈に認める血栓は閉塞型である
12	神経伝導検査	③	外果後方での刺激を試みる	25	血管超音波検査	④	総大腿静脈
13	神経伝導検査	⑤	神経の破格(副深腓骨神経)の存在				

— 臨床化学検査結果注意事項 —

※ドライケミストリーの想定値は試料のマトリックスの影響により上記結果と一致しない場合があります。

本試料はメーカーへも配布しておりますので値の確認はメーカーへ問合せください。

※HDL-C、LDL-C、HbA1cは一部の試薬間差を認めるため、最終報告書の平均値と異なる可能性があります。

※本結果は研究班施設による代表値ですので集団の平均値とは必ずしも一致しません。

※本結果から大きく外れている施設は早急に機器設定、試薬、標準品の確認等を行ってください。

1. 本結果は①標準化されているもの②埼玉臨技研究班で値付けができるもの③正解があらかじめ分かっているもの(フォトサーベイ等)のいずれかを満たすもののみを記載します。未記載項目は、2月に発刊される「R7年度報告書」をご参照ください。
2. 本一覧の、濃度・活性で示す結果は「目標値」であり必ずしも集団の平均値とは一致しません。
3. この結果に関するお問い合わせは手引き書に記載されている担当までお願いいたします。
4. 細胞診の結果は埼玉県臨床細胞学会の協力により掲載いたしました。
5. 生理部門画像結果は埼玉臨技生理部門精度管理アドバイザー (Dr) の協力により掲載しました。

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会
会 長 松岡 優
精度管理委員長 山口 純也